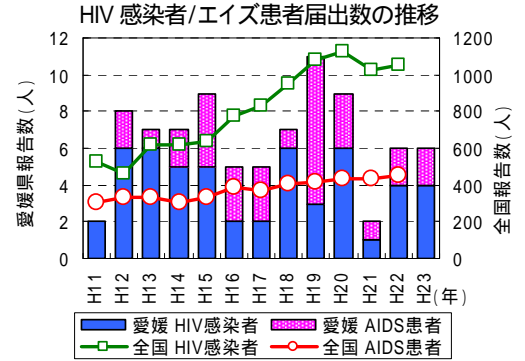


愛媛HIV検査普及週間のお知らせ 悩むより気軽に検査、得る安心

6月1日(水)～6月7日(火)は、愛媛HIV検査普及週間です。期間中、県保健所では夜間・休日等のエイズ検査(HIV抗体検査)とエイズ相談を実施します。無料、匿名で受けることができますので、感染不安のある方、エイズについて知りたいことがある方など、お気軽にご利用ください。各保健所での実施日時など詳細は、県ホームページ新着情報5月26日掲載「愛媛HIV検査普及週間のお知らせ」をご覧ください。
(http://www.pref.ehime.jp/h25500/1192141_1954.html)

県内では、平成11年4月以降84例の届出があり、20歳代から40歳代の男性に多く、感染経路(推定を含む)は国内での性的接触(同性間、異性間のいずれか)が8割以上を占めています。



発生動向の概況

インフルエンザは減少しました。第20週では宇和島地区からの報告はなく、その他の地区でも定点当たり0.6人から2.7人と散發程度の発生になりました。なお、中予では集団かぜによる学級閉鎖が1件報告されています。

感染性胃腸炎は、定点当たり9.7人と例年並みの報告数になりました。多発していた南予で減少しましたが、松山市でやや増加しています。

伝染性紅斑(りんご病)と流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、各地で増減を繰り返しながら増加傾向がみられます。いずれも数年周期で流行する疾患ですので、今後の動向に注意が必要です。

日本紅斑熱は今年初めて1例の届出がありました。この疾患は、病原体をもったマダニ類に刺されることで感染します。例年、マダニ類の活動が活発な10月頃まで患者が発生します。野山や畑、草むらなどではマダニ類に刺されないよう、なるべく肌を露出せず、衣服、靴、肌が出る部分には防虫スプレーなどを使用してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O157)

四類感染症 : 日本紅斑熱 1例、レジオネラ症 1例

五類感染症 : アメーバ赤痢 1例(腸管アメーバ症)

後天性免疫不全症候群 1例(無症状病原体保有者)・・・平成23年累計6例(前年同時期2例)

20歳代男性、推定感染経路:同性間性的接触、推定感染地域:国内

麻しん 1例(修飾麻しん、検査診断例、10歳未満)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	1.6	宇和島地区で報告なし、その他の地区で散發。
A群溶レン菌咽頭炎	1.9	今治地区で増加、他の地区は横ばい。
感染性胃腸炎	9.7	多発していた南予で減少したが、松山市でやや増加。
水痘	2.5	増減を繰り返しながら、中南予で増加傾向。
手足口病	0.5	西条地区、松山市で増加の兆しあり。
伝染性紅斑	0.6	四国中央地区を中心に東中予で増加傾向。今後の動向に注意。

解析評価委員のコメントから

感染性胃腸炎 : 重症は少ないですが、発生しています。(東予)

引き続き見られます。細菌性も増えています。(中予)

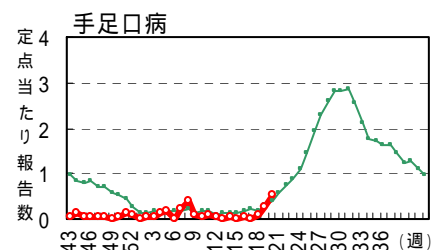
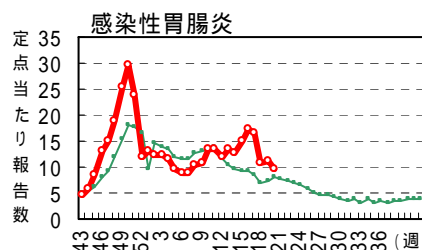
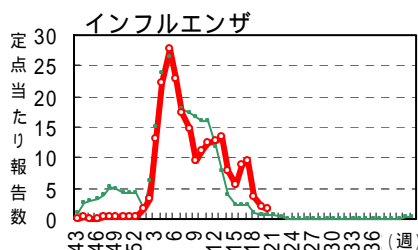
典型的な口夕様白色便の症例は減少しました。(南予)

手足口病 : 新居浜市、四国中央市で流行ってきました。(東予)

増えてきました。手足の発疹が非典型的なものが多いようです。(中予)

伝染性紅斑 : 少し増えています。高熱が出たり、体にも発疹が出る例があり、診断に注意が必要です。(中予)

過去30週の動向 (: 過去30週の動向、 : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

5 月上旬から中旬に採取されたインフルエンザ様患者検体(3 件)から、インフルエンザウイルス A 香港型が 3 例検出されています。県下で散発的に発生しているインフルエンザの大部分は、インフルエンザウイルス A 香港型によるものと考えられます。

4 月中旬から下旬に採取された上気道炎及び不明熱患者検体からアデノウイルス 2 型がそれぞれ 1 例検出されています。また、4 月中旬

に採取された不明発疹症患者検体からアデノ様ウイルス、不明熱患者検体からエンテロ様ウイルスが各 1 例分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、5 月上旬から中旬に採取された 13 検体からサポウイルスが 2 例、ロタウイルス、アデノウイルスが各 1 例検出されています。また、サポウイルスとノロウイルス GII の重複感染例が 1 例ありました。現在、県下で発生している感染性胃腸炎の多くはウイルスによるものと思われる。

インフルエンザウイルス検出状況 (集団発生事例、入院症例を除く)

型	地域	期間										計
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
インフル09	東予					1	28	8	2			39
	中予					1	11	7	1		20	
	南予						1				1	
	計					2	40	15	3		60	
A 香港型	東予	3	2	1	6	2		1	7	6	2	30
	中予					1	2	4	6	4	1	18
	南予											
	計	3	2	1	6	3	2	5	13	10	3	48
B 型	東予			1			1			2		4
	中予						2	1	1	1		5
	南予											
	計			1			3	1	1	3		9

過去 5 週 検出病原体 (インフルエンザウイルスを除く)

(4 月 18 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
16	4/18~4/24	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ	糞便	3
				ノロ	糞便	3
				ロタ・サポ	糞便	1
			上気道炎	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
17	4/25~5/1	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	4
				サポ	糞便	1
19	5/9~5/15	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
				ノロ・サポ	糞便	1
				サポ	糞便	1
				アデノ	糞便	1
20	5/16~5/22	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月						合計
	12	1	2	3	4	5	
コクサッキーA4			1				1
コクサッキーB1		5					5
エコー 25		1					1
インフル(H1N1)2009	2	40	15	3			60
インフルA香港	3	2	5	13	10	3	36
インフルB		3	1	1	3		8
RS	6	1	2	1			10
ロタ		1	10	4	15	1	31
アストロ		1					1
ノロ	49	11	13	5	6	1	85
サポ		2	7	12	8	3	32
アデノ	4		2			1	7
アデノ 1			1	1			2
アデノ 2	2		1	1	4		8
アデノ 3			1				1
アデノ 5	2						2
ウイルス計	68	67	59	41	46	9	290
細菌							
下痢原性大腸菌	5		3	2	1		11
カンピロバクター	1		1		1		3
A群溶レン菌			2				2
肺炎マイコプラズマ	1	1	2				4
細菌計	7	1	8	2	2		20

臨床診断別検出結果 (2011 年 3 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
インフル(H1N1)2009	3					3
インフルA香港	26					26
インフルB	3		1			4
RS			1			1
ロタ		20				20
ノロ		12				12
サポ		23				23
アデノ		1				1
アデノ 1			1			1
アデノ 2	1			1	3	5
ウイルス計	33	56	3	1	3	96
下痢原性大腸菌		3				3
カンピロバクター		1				1
細菌計		4				4

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第20週 (2011.5.16 ~ 5.22)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
患者報告数																					
保健所別	四国中央	3		1	3	7	1		6	2				-	-			2			四国中央
	西条	27	2		3	37	5	8	3	8		1	21		9		1				西条
	今治	12		2	28	40	9		1	5			7								今治
	松山市	30	4	9	21	170	41	11	6	5		4	8	1	3	-	-	-	-		松山市
	松山	18		1	8	31	25		4	4			1					1			松山
週推移	八幡浜	6		2	2	28	6	1	1	2			15		3			1			八幡浜
	宇和島				6	47	7						8								宇和島
	愛媛県	96	6	15	71	360	94	20	21	26		5	60	1	15		1	4			愛媛県
	1週前	122	14	13	65	411	107	9	21	33		1	69		24			6			1週前
2週前	228	2	9	41	401	107	4	13	25		4	59		11			1			2週前	
3週前	583	12	11	42	613	97		18	25			64		14			4			3週前	
年齢別	0-5ヶ月	1	1			2	1			2											0
	6-11ヶ月			1	1	22	8	1		15									1		1-4
	1	6	3	7	1	53	14	12	2	9		3	2					2			5-9
	2	6		1	5	45	14	4				1	6					1			10-14
	3	4	1	7	7	53	8	3	2				7				1				15-19
	4	8	1	2	8	41	21		2				15								20-24
	5	11		1	19	36	15		5		1	9									25-29
	6	8		1	9	26	4		2			4		2							30-34
	7	8			6	24	2		5			3	1								35-39
	8	11		1	6	17	1		1			5									40-44
	9	3			4	9	2		1			3									45-49
	10-14	12		1	5	20	4		1			3		1							50-54
	15-19	3				7						1									55-59
	20-29 ⁴⁾	3				5						2		4							60-64
	30-39	6												3							65-69
	40-49	3												2							70-
50-59	1												1								
60-69	1												2								
70-79 ⁵⁾	1																				
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.6		.3	1.0	2.3	.3		2.0	.7				-	-			2.0			四国中央
	西条	2.7	.3		.5	6.2	.8	1.3	.5	1.3		.2	3.5		9.0		1.0				西条
	今治	1.5		.4	5.6	8.0	1.8		.2	1.0			1.4								今治
	松山市	1.8	.4	.8	1.9	15.5	3.7	1.0	.5	.5		.4	.7	.3	1.0	-	-	-	-		松山市
	松山	2.6		.3	2.0	7.8	6.3		1.0	1.0			.3					1.0			松山
愛媛県	八幡浜	.9		.5	.5	7.0	1.5	.3	.3	.5			3.8		3.0			1.0			八幡浜
	宇和島				1.5	11.8	1.8						2.0								宇和島
愛媛県		1.6	.2	.4	1.9	9.7	2.5	.5	.6	.7		.1	1.6	.1	1.9		.2	.7			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 19 週 (2011.5.9 ~ 5.15)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
保健所別	四国中央	8			1	20	2	1	6				2	-	-			4		四国中央	
	西条	29	2	1	3	54	7	1	5	8			15		18					西条	
	今治	23	2	2	13	28	14		3	2			9		1			1		今治	
	松山市	30	9	8	29	137	45	6	7	18			20			-	-	-	-	松山市	
	松山	16			10	54	14	1		5			2							松山	
	八幡浜 宇和島	14 2		1 1		52 66	21 4						11 10		5				1	八幡浜 宇和島	
週推移	愛媛県	122	14	13	65	411	107	9	21	33		1	69	24				6		愛媛県	
	1週前	228	2	9	41	401	107	4	13	25		4	59	11				1		1週前	
	2週前	583	12	11	42	613	97		18	25			64	14				4		2週前	
	3週前	530	10	10	62	644	82	1	18	33			44	9				5		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	1	2			3	1													0	
	6-11ヶ月	2	3	1	1	37	10			14									1	1-4	
	1	4	1	3		51	17	6	2	19		1	3					1	5-9		
	2	6	4	2	2	57	25	1	3				8	2				2	10-14		
	3	6	1	4	8	47	13	1	1				11	2				1	15-19		
	4	12	1		12	44	20		4				9							20-24	
	5	7	1	1	6	27	10		5				11	2						25-29	
	6	10	1	1	11	32	2		3				6							30-34	
	7	13			11	17	3		1				8						1	35-39	
	8	10			8	17	4						8							40-44	
	9	8			4	14							4	1						45-49	
	10-14	21		1	1	48	2	1	2				1							50-54	
	15-19	3				4								2							55-59
	20-29 ⁴⁾	7			1	13								8							60-64
	30-39	7												2							65-69
	40-49	4																			70-
	50-59	1												3							
60-69													2								
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.6			.3	6.7	.7	.3	2.0				.7	-	-			4.0		四国中央
	西条	2.9	.3	.2	.5	9.0	1.2	.2	.8	1.3			2.5		18.0					西条
	今治	2.9	.4	.4	2.6	5.6	2.8		.6	.4			1.8		1.0			1.0		今治
	松山市	1.8	.8	.7	2.6	12.5	4.1	.5	.6	1.6			1.8			-	-	-	-	松山市
	松山	2.3			2.5	13.5	3.5	.3		1.3			.5							松山
	八幡浜 宇和島	2.0 .3		.3 .3		13.0 16.5	5.3 1.0						2.8 2.5	5.0					1.0	
愛媛県	2.0	.4	.4	1.8	11.1	2.9	.2	.6	.9		.0	1.9		3.0			1.0		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2011年 4月

		STD定点									基幹定点								
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性						
保健所別	四国中央	1	1		2	2		1	1					5					四国中央
	西条																		西条
	今治	10	10		1	1					4	4		2					今治
	松山市	2	1	1							5	4	1	-	-	-	-	-	松山市
	松山	1	1								2	2		8					松山
月推移	八幡浜																		八幡浜
	宇和島							1	1					4					宇和島
	愛媛県	14	13	1	3	3		2	2		11	10	1	19					愛媛県
	1月前	7	3	4	9	7	2	5	3	2	3	3		16			1		1月前
	2月前	2	1	1	1	1					7	7		11			1		2月前
3月前	9	6	3							8	8		7			2	-	3月前	
年齢別	0													2					0
	1-4																		1-4
	5-9																		5-9
	10-14																		10-14
	15-19	1	1								1	1							15-19
	20-24	4	4		1	1					4	3	1						20-24
	25-29	2	2		1	1		1	1		1	1							25-29
	30-34	1		1	1	1		1	1										30-34
	35-39																		35-39
	40-44	3	3								3	3		1					40-44
	45-49	2	2								2	2		1					45-49
	50-54	1	1																50-54
	55-59																		55-59
	60-64																		60-64
	65-69													2					65-69
70-													13					70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0	1.0		2.0	2.0		1.0	1.0					5.0					四国中央
	西条																		西条
	今治	10.0	10.0		1.0	1.0					4.0	4.0		2.0					今治
	松山市	.5	.3	.3							1.3	1.0	.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	1.0	1.0								2.0	2.0		8.0					松山
愛媛県	八幡浜																		八幡浜
	宇和島							1.0	1.0					4.0					宇和島
愛媛県		1.3	1.2	.1	.3	.3		.2	.2		1.0	.9	.1	3.2					愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月13日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

基幹定点対象疾患 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

全国 定点把握感染症 2011年 第18、19週 (2011.5.2 ~ 5.15)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
18週	愛媛県	3.7	.1	.2	1.1	10.8	2.9	.1	.4	.7		.1	1.6		1.4			.2		
	近畿県	香川県	3.3	.0	.4	.5	9.2	1.7	.3	.2	.6	.0	.1	2.3		.3	.2			
		徳島県	5.8	.0	.4	1.4	8.1	1.0	.3	.4	.7	.0	.0	1.1		.3				
		高知県	7.0		.1	1.2	6.8	2.0	.5	.4	.5		.2	.3				.1	.1	
	全国	3.4	.1	.3	1.4	5.9	1.6	.2	.5	.4	.0	.1	.8	.0	.5	.0	.0	.3	.0	
	北海道	5.1	.2	.3	2.1	4.1	1.4	.0	1.1	.3		.0	.5		.2			.2		
	東北	3.2	.2	.2	1.3	4.5	1.1	.1	.4	.4	.0	.0	.8	.1	.4			.3		
	関東	1.6	.0	.2	1.4	5.0	1.3	.1	.5	.4	.0	.0	.4	.0	.6	.0		.5		
	甲信越北陸	5.4	.1	.5	2.0	9.3	1.9	.1	.6	.4	.0	.0	1.8		.3		.0	.3	.1	
	東海	2.0	.1	.4	1.0	5.6	1.2	.1	.5	.5	.0	.0	.5		.2		.0	.3	.0	
近畿	3.2	.1	.4	1.0	6.2	1.5	.3	.5	.4	.0	.1	.8	.0	.2	.0	.0	.4	.0		
中国四国	3.2	.1	.5	1.2	7.3	1.5	.5	.4	.5	.0	.1	1.2	.0	.7	.0	.1	.1			
九州沖縄	7.2	.2	.4	1.5	6.3	3.0	.6	.6	.5	.0	.1	1.1	.0	.8	.1	.0	.2	.0		

(5.11集計)

19週	愛媛県	2.0	.4	.4	1.8	11.1	2.9	.2	.6	.9		.0	1.9		3.0			1.0		
	近畿県	香川県	2.1	.0	.6	.7	7.6	1.9	1.1	.2	.9		.6	2.6		1.7				
		徳島県	3.4		.6	1.3	7.1	1.0	.2	.4	.5		.1	1.1		.3				
		高知県	3.3		.0	1.6	4.6	1.9	.8	.6	.6	.0	.5	.2		.3	.1		.1	
	全国	2.0	.1	.4	2.1	6.6	2.0	.3	.8	.6	.0	.1	1.0	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北海道	2.9	.3	.3	2.9	5.9	1.7	.0	1.4	.3	.0	.0	.5		.4			.5		
	東北	2.0	.1	.3	1.8	6.0	1.7	.1	.6	.6		.1	1.0	.2	.5	.0		.6	.0	
	関東	1.0	.0	.3	2.6	6.3	1.8	.1	.9	.7	.0	.0	.6	.0	.8	.0	.0	.3	.0	
	甲信越北陸	3.0	.1	.6	3.3	10.3	2.6	.1	.8	.4	.0	.1	1.8	.0	.6	.0	.0	.1	.1	
	東海	1.0	.1	.5	1.6	6.4	1.7	.2	.8	.6	.0	.0	.6	.0	.4	.0	.1	.6		
近畿	1.7	.2	.4	1.5	6.1	1.7	.3	.6	.5	.0	.1	.9	.0	.5	.1	.0	.5			
中国四国	1.7	.1	.6	1.8	6.8	1.9	.8	.5	.7	.0	.2	1.5		1.0	.0	.0	.3			
九州沖縄	4.7	.2	.6	1.9	6.7	3.4	.9	.9	.8	.0	.3	1.5	.0	1.3	.0	.0	.2	.0		

(5.18集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2011年 第18、19週 (2011.5.2～5.15)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																									
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノкокクス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ポツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兔病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん		
全 国	1	551		9	99	1		2	8						9	1						2						14		6		2	3	15	1			11	5		1	16	43				
第18・19週報告数	四国	愛媛県		13																								1																2			
		香川県																											1																		
		徳島県		5																																											
		高知県		4																																											
	ブロック別	北海道		12			4		1																																						
		東北		27		1	3								9																																1
		関東	1	214		7	14	1	1	4													1					7	5											5	3			9	35		
		甲信越北陸		36			40																					5													1			1	1		
		東海		63		1	6			1								1										3	1	2											1				1		
		近畿		70			3																1					2	2	3															1		
中国四国		49			21																						4	1																3			
九州沖縄		80			8			1																			3	2																1			
週推移	全 国	19週	1	391		6	56		2	5					8	1												11	11	4		1	2	12	1			8	5				12	28			
		18週		160		3	43	1		3					1													9	3	2		1	1	3			3			1	4	15					
		17週		300		1	24			2					2		1					1						6	1	3			14	1			6	3			1	7	30				
		16週		341			4		1	1																		8	10	1	3			5	14	1		4	1			1	12	20			
2011年累積数	全 国	全 国	1	9782	1	73	375	3	10	25	118	9	7		2	3	53	34	1	1		2	19		2		185	4	267	78	135	3	41	82	458	25	2	231	30		19	105	230				
		愛媛県		104			2		1	1												1						1	4	2	1		1		5						1	3					
		香川県		17		1									1													1	1	3	2		1	1	2				1					1			
		徳島県		69					1									1										3							1									1			
	ブロック別	北海道		374			16		5	7							5											3	4	1	4		2	3	10					10				5			
		東北		501		4	28			8	1						12											17	6	4	4			3	8				7	9		2	5	9			
		関東	1	3648	1	33	79	1	9	7	82	1	2		2	2	17	16		1			12	2			59	3	126	23	50	2	16	26	215	10	1	101	8		6	51	157				
		甲信越北陸		522		2	88	1		1	3						2						3					32	15	3	14			16	17	1		5	1			3	3				
		東海		1212		8	31		1	5	3						2	5					1					15	24	8	20		2	6	46	5		26	1		1	8	15				
		近畿		1389		7	29	1		3	3	2				5	6						1					39	47	14	24	1	10	12	91	6		44	1		3	22	7				
中国四国		902		6	53			3	6	3			1	3		1					2					11	1	20	14	8		4	7	29	1		9	4		1	7	28					
九州沖縄		1234		13	51			1	13					12	2						2					12	25	11	11		7	9	42	2	1	29	6		6	9	6						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(5.18集計)